

この冬はトウを！ ロゼットも楽しもう

寒い冬は花も虫も活気がなく、見るものがないと思いませんか？そんな時期におススメなのが「ロゼット観察」！他の大型の植物が枯れ、ロゼットの形で越冬する植物が増えるこの時期ならではの楽しみです。地面を飾る、様々な個性のロゼットを探して楽しみませんか？



メマツヨイグサ

冬でも葉が枯れていない！

葉っぱが地べたに張りつくように広がっている

短い茎に葉が多数放射状についている

ロゼットってなあに？

植物が茎を立ち上げず、地面にびったり葉を広げている様子。ロゼットで過ごすもの、冬だけロゼットで過ごすもの、二種類ある。

じつはすごい！ ロゼットのヒミツ

地面を這いつくばり、ハッキリ言って地味目なロゼット…。ですが実はロゼットは冬を越すためのヒミツが沢山隠されているすごいやつ！なんです。

1 背が低いのはあえて！



茎を伸ばさず、あえて背を低くすることで冬を耐える植物にはこんなメリットが。

・日光で温められた地表面の熱を葉にもらうことができる。

・冬の寒風や積雪から身を守るため。(茎を伸ばすと乾燥・折れやすい等のデメリットが。)

2 日光を浴びるのに最適な形



上から見ると丸くバラの形をしているロゼット。

よく見ると、なんと葉どうしが重なっていないんです。(例外有)

これにより、どの葉も効率よく日光を浴びることができます。

3 春には先駆けスタート



春に種からスタートした他の植物よりも先に大きくなることのできるロゼット植物。その分早く花や種子をつけることができます。

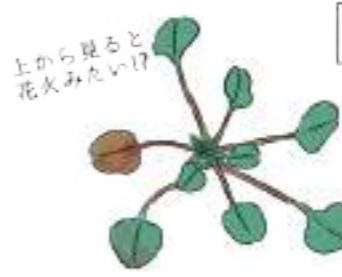
※ここで紹介するのは、冬だけロゼットで過ごす植物のことです。

ロゼット探しに 出かけよう



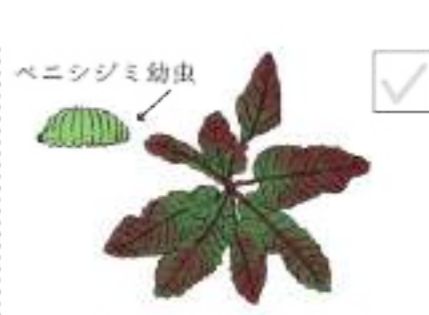
セイヨウタンポポ

葉の切れ込み方は様々。魚の骨のようにギザギザしているものをよく見かける。紅葉することも。



キュウリグサ

揉むとキュウリの香りがするのでこの名前。ロゼットでもきちんと香りがする！



ギシギシ

西久保湿地や八幡湿地付近でよく見られる。葉っぱに稀にベニシジミの幼虫がついていることも。



ハハコグサ

春の七草のゴギョウのこと。白いふわふわの毛は寒さを防ぐ役割等がある。触って感触を楽しんでみて！



アキノノゲシ

ギザギザがタンポポより鋭い。成長すると2m近く大きくなるものも！



キラソウ

西洋野菜のようないで立ち。案内所付近で見られ、冬でも花がついているものも。

※さいたま市の森博物館の動植物は採取できません。見つけたロゼットは引き抜いたりしないでください。
※畑は私有地になります。立ち入らず道路から観察してください。

楽しみ方いろいろ♪

ロゼットを見つけたらこんな楽しみ方はいかが？

予想して楽しむ♪



見つけて調べたロゼットがどんな姿に成長するのか…。それは春までのお楽しみ！

予想していたのとは違う結果になるのもおもしろい！

ロゼットになりきる



手を地面に当ててみたり、ゴロンと転がってみたりしてロゼットになりきってみよう♪

ロゼットのある地面は本当に暖かいのか試してみてくださいね。

工作をして楽しむ



写真やスケッチしたロゼットを参考に切り絵や塗り絵を作って楽しもう♪

参考おススメ図書▼
ロゼット切り紙 / 誠文堂新光社

参考図書：亀田龍吉、野草のロゼットハンドブック、文一総合出版、2012 / このは生きもの冬ものがたり (NO.2)、文一総合出版、2013
多田多恵子、道草ワンダーランド、NHK出版、2023



みどり森インタープリターの“四方山（よもやま）話”

さいたま緑の森博物館（通称：みどり森）のインタープリターによる四方山話のコーナー。みどり森で起こった出来事や面白いこと、ビックリしたことなどを、各号スタッフが持ち回りでお届けします。

日々の積み重ねと思わぬ結果 今号の担当：青野 倫行（マイマイ）

このニュースレターが発行される1月と言えば新年の抱負や目標を考える月ですね。みどり森のスタッフも目標に向かって日々活動しており、日々の積み重ねが形となって現れることがあります。

「常連の子」

私達みどり森のスタッフは来館者の方にみどり森の自然や生きものを知って親しみを持ってほしい！と思い活動をしています。

みどり森によく遊びに来る常連の子ども達にもその思いを胸に日々接していました。

そんなある日、「ノビルを抜いている人がいる！」と、その子たちが窓口に教えに来てくれました。日ごろから「動植物がいつまでも見られるように、持ち帰らない」というルールを彼らは守り、その上行動まで起こしてくれたんですね。みどり森の自然を守りたいと思ってくれていることが分かり、思わず目頭が熱くなってしまいました…。

2024年もそんな彼らに自然に親しんでもらう機会を多く作ろうと心に決めた出来事です。

「ボランティアの方と共に」

みどり森は雑木林が展示の博物館です。展示物として雑木林を維持するために、様々な方たちと協力して管理をしています。

雑木林広場の西斜面の一部には「みどり森ボランティア会」と更新伐採した林があります（2018年12月から2022年12月までに72本の木を伐採）。伐採後の萌芽した枝は、今年の測定では大きいものは10m（伐採から5年もの）まで成長していることが分かりました。5年という短い時間で随分と林らしくなってきたことに驚き、安心しました。それと同時に育てた木を次に伐る日のことを思い、寂しい気持ちも…。

また5年前には想像もしなかった狭山丘陵でのナラ枯れの流行。更新伐採したこの林で被害がないのは、とても喜ばしいと思うのと同時に、他の林の木も更新伐採ができていたら被害を防げたのでは…と、悔しく思いました。

さいたま緑の森博物館 利用案内

狭山丘陵の北西部に位置する、里山の自然そのものを展示とした野外博物館です。

HP <https://saitama-midorinomori.jp/>
※QRコードから開けます

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日（祝日の場合は開館し翌日が休館）
祝日の翌日、年末年始

所在地 埼玉県入間市宮寺889-1

電話・FAX 04-2934-4396

アクセス 公共交通機関をご利用の場合、小手指駅南口より西武バス「宮寺西」行きまたは「金子駅入口」行き乗車、約25分「荻原バス停」下車、徒歩約10分
※駐車スペースに限りがありますの電車・バスをご利用ください。



緑の森博物館の 利用ルール 緑の森博物館では、以下の8つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- ① 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生きものをむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
- ② 他から持ち込んだ動植物（外来種）を放さないでください。
- ③ 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
- ④ 犬などのペットを放さないでください。（フンの後始末もしっかりと行いましょう）
- ⑤ 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
- ⑥ バーベキューや花火など火を使わないでください。
- ⑦ ゴミは持ち帰りましょう。
- ⑧ ラジコンやドローンは使わないでください。

さいたま緑の森博物館ニュースレターは、みどり森の様々な情報を年4回お届けいたします

さいたま緑の森博物館 ニュースレター **はくぶつかんだより** No. 52

Saitama Midori-no-mori Nature Park

新しい年が始まりましたね！1月20日は大寒！1年で最も寒い季節になり、羽毛が生えていない人間は家の中にもりたくなってしまいますね…。自然の中へ足を運ぶのが億劫になるこの季節ですが、冬だからこよ楽しめる自然があります！ということで今号の特集は「ロゼット」がテーマです。特集面を読んで皆さんもぜひ冬の地面のバラ、ロゼットを探しに行ってみてくださいね。



案内所では、「生きものビンゴ～冬バージョン～」が開始予定です♪ビンゴ内にもロゼットがいくつか出てきますので、このニュースレターとビンゴを持ってこの冬はみどり森で楽しみませんか？

イベント情報（1～3月）

電話（04-2934-4396）で博物館までご連絡ください。また、当館ホームページからもお申込みできます。

イベント名	実施日	対象、定員等	概要	申込期間
みどり森お助け隊「常緑樹の伐採」	1/14 (日) 10:00～12:00	対象：小学生以上（小学生は保護者と参加） ※当初は小学5年生以上としていましたが、内容の変更に伴い対象も変更いたします。 定員：20名（先着） 参加費：100円（保険代）	みどり森で活動しているボランティアさんと一緒に、雑木林の常緑樹を伐る作業を行います。明るい雑木林にするお手伝いです。	12/14(木)～ (先着順)
里山ようちえん【カエル組】	2/4 (日) 10:00～13:30	対象：R5年4/1時点で満4・5歳児と親御さん 定員：20名（抽選）	参加費：親子2名で1,000円 1名追加ごと500円	1/4(木)～ 10(水)
里山ようちえん【オタマ組】	2/7 (水) 10:00～13:30	対象：R5年4/1時点で満2・3歳児と親御さん 定員：15名（抽選）	子どもの成長段階や好奇心に合わせ親子で里山の自然の中で遊びます。2月はたき火を予定しています。お弁当持参。お菓子付き。	1/7(日)～ 20(土)
みどり森ボランティア養成講座	① 2/11 (日) ② 2/25 (日) ③ 3/10 (日) 全3回10:00～15:00	対象：中学生以上（中学生は保護者と参加） 定員：20名（先着） 参加費：300円（保険・材料代）	みどり森でボランティア活動を希望する方のための講座。狭山丘陵の成り立ちから博物館の設置経緯や活動を学び、全3回受講後に「みどり森ボランティア会」に登録できます。	1/11(木)～ (先着順)
里山文化講座「みどり森の歴史巡り」	3/2 (土) 10:00～12:30	対象：中学生以上 定員：20名（抽選） 参加費：300円（保険代）	みどり森周辺の歴史や人々の暮らしを、残された石碑や社寺を巡りながらたどっていきます。	2/2(金)～ (先着順)
親子はじめての自然観察会「虫たちの冬越し」	3/3 (日) 9:30～12:00	対象：小学生と保護者 定員：20名（先着） 参加費：100円（保険代）	どこかに隠れて冬眠中の虫たちを探してみます。どんな場所でのように冬を越しているのでしょうか。	2/3(土)～ (先着順)
みどり森ガイドウォーク	1/7 (日) 11:00～12:00 2/10 (土) 13:00～14:00 3/24 (日) 11:00～12:00	対象：どなたでも 定員：15名（先着） 参加費：無料	案内所の周辺で、旬の自然を楽しむプログラムです。内容は当日、窓口にてお知らせします。	当日受付 直接窓口まで